

まつうら 市議会だより

第49号

平成31年2月1日

編集・発行

広報特別委員会

電話 (0956) 72-0264

平成30年度一般会計補正予算総額約7億398万円を可決

今回の補正は、小中学校空調設備設置や被災農業者向け経営体育成支援、アジフライの聖地松浦推進のための事業費が計上されました。

**第4回
定例会**



議会改革に関するアンケート結果を公表します！（※12ページより）

「調川町 松浦魚市場」



まつうら市議会だよりは再生紙を使用しています。

平成30年 第4回定例会

平成30年第4回定例会を、12月7日(金)から12月19日(水)までの13日間で開催しました。

今回の定例会では、松浦市手数料条例の一部改正など条例7件、平成30年度各会計補正予算20件、その他の議案9件の合計36議案が上程され、いずれも原案のとおり可決いたしました。(※議案等の審議結果については、11ページに掲載) その他、各決算認定案13件の認定を行いました。

最終日には、松浦市教育委員会委員の任命の同意案1件が上程され、原案のとおり同意いたしました。

会期日程

12月
7日(金)

本会議

▽会期の決定

▽議長の報告

▽市長の市政概況報告

▽常任委員会の行政調査報告

▽決算審査特別委員会の審査報告・採決

▽特別委員会の中間報告

▽市長提出の諸事項報告

▽議案の上程・説明・審議・

主管委員会付託

▽陳情の受理報告

8日(土)
10日(月)
11日(火)

休
本会議

12日(水)

本会議

▽一般質問

13日(木)
15日(土)
16日(日)

委員会

17日(月)
18日(火)
19日(水)

委員会

13日(木)
14日(金)
15日(土)
16日(日)

委員会

17日(月)
18日(火)
19日(水)

委員会

13日(木)
14日(金)
15日(土)
16日(日)

委員会

17日(月)
18日(火)
19日(水)

委員会

13日(木)
14日(金)
15日(土)
16日(日)

委員会

17日(月)
18日(火)
19日(水)

委員会

13日(木)
14日(金)
15日(土)
16日(日)

委員会

17日(月)
18日(火)
19日(水)

委員会

13日(木)
14日(金)
15日(土)
16日(日)

委員会

17日(月)
18日(火)
19日(水)

委員会

次の定例市議会は

3月です。



議会の傍聴に
おでかけください。

議会はインターネット中継でも
ご覧いただけます。

松浦市公式ホームページを通じて
生放送しますので、ご自宅のパソコンで視聴が可能です。

また、編集が終わりましたら、
録画映像の配信も行います。

松浦市公式ホームページアドレス

<http://www.city-matsura.jp>

お問い合わせは

議会事務局へどうぞ

Tel (0956) 72-0264

一
般
質
問

一般質問は、市政全般にわた
り議員が執行者の考えを質すも
のです。本市議会では、議会運
営上1人当たりの質問時間は、
60分以内(答弁と関連質問を含
む)という取り決めになってい
ます。

今定例会では、12月10日から
12日の3日間で10人が質問を行
いました。

市議会だよりは、紙面の都合
により質問項目のうち2項目以
内で要点を簡略にまとめて掲載
しています。(登壇順)

詳しくは、松浦市公式ホーム
ページで公開する会議録または
次の場所に備えている会議録を
ご覧ください。

- 市役所議会事務局
- 市役所各支所・出張所
- 市立図書館
- 市立公民館

一般質問

立 鈴
議 員

○高齢化社会に適応したごみ収集について

質 高齢化が一段と進み、深刻化しているのがゴミの収集である。山間地は公民館毎にゴミ収集地となっているので、非常に利便性を欠いている。街部では収集地が近く負担が少なく、恩恵を受けておられる。同じ市民でありながら、地域格差が長年生じている実態をこのまま放置しておくことは行政として許されない。市民の貴重な税金は、できるだけ市民に寄り添った温もりのある行政サービスを念頭に提供すべきと思うが、理事者の今後の対応を伺いたい。

市長 高齢化の進展に伴い、独居世帯の方もいらっしゃると思います。そのみみの世帯もあると思います。そういった方々の利便性を高めていくという視点については大変重要だと思っておりますので、収集業者や関係者皆様方と十分協議をして対応していきたいと考えています。

○上志佐小学校複式学級解消への現状について

質 長い歴史と素晴らしい多くの先輩を輩出して現在に至る上志佐小学校を努力もせず、知恵も出さず、汗

もかかず、少子化の流れは全国的なことで済ますことは、小学校の歴史と巣立った先輩方に申し訳ない。私は努力に努力をし、知恵を出し、汗をかいて万策尽き果てるまで頑張つて素晴らしい結果を地域こぞつて迎えたい。何が何でも統廃合を阻止すべきと思えば毎回一般質問をしてきている。現在、複式学級はどうなっているのか、今後、複式学級を解消すべく施策をお示しいただきたい。

学校教育課長 複式学級を解消して子どもたちの教育環境を整えていくことは非常に大切だと考えています。現在、松浦市立上志佐小学校特別転入学制度を平成31年4月から実施する準備を進めています。この制度は、志佐小学校区に住所を有する児童のうち、自然環境に恵まれた小規模校としての特性を生かした教育活動が実践されている上志佐小学校で学習をしたいと希望している児童が、上志佐小学校に特別に転学、入学できるようにする制度です。

教育長 現在のところ、複式学級の解消に向かって努力するため、特別転入学制度を設けているところです。その後、一応3年間その取り組みの状況を見て、統合がいいのか、あるいは、複式が解消されることによってそのまま継続するのがいいのか、教育効果等を踏まえながら、子どもたちのためにという視点で選択してまいりたいと考えています。

一般質問

谷 口
議 員

○ふるさと納税とその財源の充当事業について

質 ふるさと納税による寄附は、納税者の選択的意思決定に委ねられているため、寄附金の額は年毎の変動が大きい。また、自治体間の返礼品競争の過熱が指摘され、今後の制度に対する不確実性が増している。このような財源の性質から考え、通常の行政サービスの財源補填ではなく、地方活性化のための戦略的投資に活用するべきではないか。

政策企画課長 充当事業の中には継続的な事業もあり、制度の廃止や寄附見込みを下回る場合に財源がなく、事業の廃止や縮小を検討する事態も想定されます。充当事業の選定については、寄附者にアピールできる事業や寄附を呼び込める事業に可能な限り優先的に充当していきたいと考えています。

○商業振興からみる松浦市総合計画の検証並びに第2次計画の策定について

質 第1次総合計画においても、産業振興の点から「商店街個性化施策の推進」や「異業種交流・商業団体連携による商業の活性化」が掲げられている。これらに関してどのような

な施策がなされたか。

商工振興課長 具体的な施策として、協同組合アクトによる宅配事業やお買い物スタンプラリー事業、HOWマッチカード事業です。志佐地区ではワゴン市、シャッターアートなど、今福地区では歴史散策街歩き、今福井の開発、和一処祭りなどを実施しました。あわせて、両地区商店街の街路灯のLED化も実施しています。市外消費力の確保策として、平成17年度から27年度まで、旬あじ、旬さば、トラフグを活用した食の祭りの開催、福岡事務所を設置しての福岡都市圏からの誘客事業に取り組んでいます。

質 福岡都市圏での交流促進やグルメ観光、西九道のIC開通により、今後一層の誘客を図り、商業振興をしていくという観点から、中心市街地の再編整備が必要ではないか。

商工振興課長 地元の商工関係の皆様とも協議をしながら、ハード、ソフト両面で検討をしていきます。

質 第2次総合計画においても中心市街地の再編整備を継続して計画していただきたいが、いかがお考えか。

市長 中心市街地をどのように地域のまちづくりを生かしていくか、第2次総合計画の中でしっかり議論し、その考え方はしっかり総合計画の中に取り組んでいきたいと思っています。

このほか、地域創生応援税制、本市の財政状況、市道志佐浦中央線の通行止めについて質問しました。

一般質問

川下
議員

○鷹島神崎遺跡の保存活用について

今回の一般質問は人口減少になんとしても歯止めをかけなければならぬという思いが根底にある。松浦市発展のためには本市に現存する資源をフルに活用して全国にPRしていきたい。その中で、日本でただ一つの国指定海底遺跡である鷹島神崎遺跡は中でも重要な資源であると考え、以上のことを踏まえて以下質問する。

質 本市における当遺跡の役割や可能性について市長はどのようにお考えか。

市長 「地域の価値観(松浦らしさ)の確立」を図る上で重要なものの一つです。この価値を市民皆様と共有し、鷹島を水中考古学の拠点とすることを目指していきたい。

質 市長は当遺跡についてどのような未来図を描いておられるのか。

市長 将来的には元寇船を引き揚げたい。これは最大の未来図だと思っています。その実現のために、鷹島神崎遺跡保存管理計画に基づく短期、中期、長期それぞれの計画に取り組んでいます。

質 市民に対して市長の描くビジョンについて示す機会が必要と考えるがどのようにお考えか。

文化財課長

普及啓発活動として、小中学校を対象とした体験学習や出前講座、水軍まつりや松浦こども博福岡で開催されるイベントでのPR活動を行っています。そのほか、SNSや市報において市民の皆様情報発信しています。

質 学術的意義も大切だが、市民にとっては当遺跡を保存活用することによって松浦市がどうなるのか、市民の生活にどう影響するのかという部分を示さないと理解や期待の広がりではないのではないか。

市長 保存管理計画で示すものが松浦市の基本的な考え方です。どのような効果や価値があるかは、これらの研究の中で研究者の御助言をいただきながら見つけていく。その中で市民の皆様にもお示しできると思っています。

質 文化財保護法改正により、文化財保護の事務が教育委員会部局から市長部局への移管が可能になった。より観光資源としての活用のため、市長部局への移管を提案したいがいかがか。

教育長 現在、調査・研究が進行中であり、発掘調査、保存処理法など多くの課題があり当面は教育委員会内で体制を維持したいと思います。

このほか、文化公演事業並びに松浦市子ども議会について質問しました。

一般質問

神田
議員

○原子力防災対策について

質 県議会一般質問で、佐賀県道筒井万賀里川線の改良について質問があり、県としては国に対し財政支援の要望とモデル事業の活用を含めてという答弁であったが、モデル事業の内容についてお尋ねしたい。

防災課長 原子力災害時における住民等の避難をより円滑に行うための取り組み等について国が補助金を交付するものです。具体的には、案内板の設置やソフト事業が中心となっています。避難経路に退避場所を設置する規模の工事までが対象です。

質 市長は国への要望活動について、県及び4市合同、また市単独でも続けていかれるか見解をお伺いしたい。

市長 引き続きしっかりと行っていくます。単独ということよりも、まずは長崎県プラス4市、このスクラムを組んでしっかりと要望を重ねていきたいと考えています。

質 仮に、玄海原発事故の場合、風向きによっては鷹島から肥前町へ避難できない場合が想定される。長い目で見たとき、鷹島から松浦への原子力災害避難大橋の建設を国へ要望していく考えがあるのかお伺いしたい。

市長 現時点では、福島と鷹島に全ての住民が避難できるような防護施設が必要であるため、その整備が実現できるように力を注いでいきたいと考えています。

○鷹島診療所の今後のあり方について

質 現在、診療所に入所されている皆様への処遇について、市の支援策をお尋ねしたい。

健康ほけん課長 新たにつくるグループホームへの入所については、現在入所されている患者さんを優先すること、他の介護施設等への希望があれば、入所の相談や移転に対する支援を考えています。また、平成36年3月を一つの区切りとして、現行の利用者の負担と変わらないような支援を考えています。

質 診療所で嘱託職員として働いている方々の今後の処遇については、どのように考えているかお尋ねしたい。

健康ほけん課長 丁寧な対応に努め、新たなグループホームでの勤務を希望されれば、その旨を事業者に伝えていきます。

質 グループホームの一業者2ユニットで計画されているが、2ユニットで足りない場合が生じたときの市の支援策をお尋ねしたい。

長寿介護課長 鷹島地域や市内の状況を見ながら、その必要なサービスについて介護保険事業計画に反映していきたいと考えています。

一般質問

安江
議員

○有害鳥獣対策について

質 米を作ってもイノシシにやられ、作っていく気が無くなった、通学路を堂々と歩いているのを見ると、重大事故が起これないのが不思議等の声があります。平成29年度には約50万55万円が投入されており、今後は踏み込んだ対応が不可欠と考えますが、いかがですか。

農林課長 捕獲、防護、住み分けの

3つの対策をきちんと今後も実施していきたいと考えています。新たな取り組みとしては、地域捕獲隊を結成し、地域主体の捕獲体制の構築に繋げていきたいと考えています。

○西九州させば広域都市圏連携について

質 連携構想は松浦市にとっての財政的なメリットがありますか。

政策企画課長 佐世保市と連携することで事業費の抑制が図られます。また、国から特別交付税の財政措置があります。

質 10月1日に重点事業が既に発表されていますが、松浦市にとっての具体的なメリットは何ですか。

政策企画課長 連携する自治体の政策効果が圏域内で相乗的に高まるこ

と。役割分担して事業を実施することにより、人的、財政的負担を軽減できること。単独自治体で全てを提供するフルセット行政から脱却できることです。

質 重点事業の中の統合型リゾート

誘致推進事業はカジノが含まれていますが、この事業に松浦市も参加するとすると、市民の同意が得られると考えられているのですか。

政策企画課長 この施設はカジノの

ほか宿泊施設やコンベンション施設などが含まれます。これを整備することにより、観光産業、製造業、金融等の関連産業の集積や地域経済成長が見込まれるのに併せて、周辺圏域にも雇用等の波及効果が生まれるというところで参加を決めています。

質 松浦未来会議との整合性は、どう考えておられますか。

市長 松浦未来会議は、総合計画を策定するために開催しているもので、この計画は将来の本市の進むべき方向性について基本的な指針となる最上位計画です。一方、この広域都市圏構想は佐世保市と相互に連携する取り組みと役割分担を定めるもので、総合計画とは性質が違います。連携した方がメリットのあるものについては連携していくということです。

このほか、小中学校体育館へのエアコン設置について、市民総合福祉プラザの運用についても質問しました。

一般質問

宮本
議員

○市内の労働者確保と多文化共生推進について

質 松浦市は、年々人口が減少している中で、市内の企業でも労働者不足で衰退するようにならなければ、人口減少と相まって、松浦市の衰退に拍車がかかると危惧されますが、政府が「外国人が働く国を選ぶ時代」と認識しており、松浦市も「多文化共生推進担当」を任命して、市内の業者の労働者確保のサポート事業を推進して積極的に取り組むお考えはありますか。

市長 国における外国人労働者の受入れ拡大のための関係法の改正がなされ、今後、外国人労働者の受入れ体制が大きく変わってくるものと考えています。まずは、国の関係法令の改正内容を確認する必要があります。それから、外国人の労働環境、住環境、言語の問題等幅広い分野における課題の現状把握とそれに対応するための議論を行うべきだと考えています。その上で、多文化共生推進のための担当者の配置の必要性、推進体制等の組織の在り方を含め、受け皿をどうやって整備していくか、検討していくことが必要ではないかと考えています。

○市の公共施設の節電対策について
質 市が管理する公共施設が電力会社と契約している平成29年度の一年間の基本料金と電気料金をお知らせください。

会計課長補佐 電気料金は、1億9

500万円です。そのうち、基本料金は、6000万円となっています。

質 現在の基本料金を新電力に切り替えた場合、幾らぐらい料金が安くなるのか試算されたと思います。その金額をお尋ねします。

会計課長補佐 本庁舎、小中学校と

給食共同調理場、公民館や体育施設等、消防本部庁舎・出張所等、水道施設、工業用水道施設の合計で約2650万円の削減という結果になっています。

質 2650万円税金が節約できるのですね。市民の大事な税金です。1円でも無駄にできません。即刻、対応していただきたいと思いますがいかがですか。

市長 2650万円の削減になるというこの数字は、非常に重たいと思っています。切替えのメリットとデメリットをしっかりと把握した上で間違いのない対応をしなければなりません。その点をしっかりと庁内で議論した上で、電力事業者にも議会でのこのような御指摘があつていて、市民の皆さんからも注目を浴びているということを伝えながら、検討していきたいと思っています。

一般質問

和田
議員

○行政サービスと財政健全化計画について

質 厳しい財政状況のもと、今後の行政サービスの在り方、方向性について市長の考えをお示しく下さい。

市長 厳しい財政環境と行政ニーズの拡大という相反する課題がある中で、人口減少や少子高齢化も踏まえ、行政サービスをどのような形で持続可能にしていけるかが問われていると思っています。最少の経費で最大の効果を挙げるといふ自治体行政の基本理念に立ち、効率的、効果的な行政運営を目指すことが第一であり、職員についても、これからの時代に対応し得るスキルを持つ職員を育成していくことが重要であると考えています。職員数については、今後の業務量の変化に応じ、適正な職員配置を考慮しつつ、業務の効率化を推進します。その上で、最小限のサービスを維持しながらも、様々な行政ニーズに対応していくため、市民を含む民間との連携、参画を得て協働によるまちづくりを行っていくなど、今後、検討を重ね、一つ一つ実行に移していきたいと考えています。

○市内特産品の積極的な利活用について

質 秋田県美郷町に「地産地消・地産外商推進条例」があり、この中で地域内循環型経済社会の形成が謳われております。地域内循環型経済とは「地域資源を積極的に活用するなど地域内調達率が高く、投資が地域内で繰り返し行われることにより雇用・所得が持続して生み出される経済」と言われています。本市も同様の条例を制定してはどうでしょうか。市内特産品の積極的な利活用、地域内循環型経済社会の形成、地産地消・地産外商の推進について、市長の思いをお聞かせください。

市長 本市は市外から入ってくるお金よりも市外に出ていくお金が多く、市民所得が低迷している要因の一つと考えております。地域内経済循環を推進し、市内経済を活性化させることで、地域コミュニティの再生や若者の働く場の確保、市民所得の向上を図ることは大変重要なことだと考えています。条例の制定については、県議時代に県内経済の推進に関する条例の素案を作った経緯があります。しかし、条例となると、努力義務という形で縛る部分もありますので、市民の皆様や市内事業者の皆様のご意見も伺いながら、条例化を検討したいと考えています。

一般質問

枝
久
議員

○市庁舎トイレと南入口手すり等改良について

質 市庁舎全男女トイレを市民の利便性のため「ウォッシュレットでフタが自動で開く」洋式トイレットにすべきだ。全館改良費用は。

会計課長補佐 面積や構造等の変更なしの概算で1790万円です。

質 全館女性だけの改良費用は。

会計課長補佐 概算で880万円です。

質 1階男女のトイレだけを改良したときの費用は。

会計課長補佐 概算で390万円です。

質 全館駄目であるならば、新年度に少なくとも市民のために1階男女トイレだけでも改良すべきだが。

市長 市民の様々な要望に添えていく中で、果たして今、優先順位が高いものか、改めて内部で検討してみたいと思います。

質 南玄関入口に足腰が弱い方のためにスロープから市民生活課の受付まで手すりを付けて欲しい。この件は新年度の予算と言わないで、住みよい松浦市民のために速やかに設置してほしいか。

会計課長補佐 平成31年度の予算で設置することしております。

○公共下水道の進捗状況と今後の見直しについて

質 昨年議会において30年度に全体計画を抜本的に見直すと答弁しているが、どこまで進んでいるのか。

上下水道課長 現在、計画区域や将来人口の設定など財政計画の見直し作業等を行っており、概略をお示しできる状況にありません。

質 第3期事業認可の東西区域は。

上下水道課長 東側は調川町のレストラン庄屋手前付近、調川小中学校付近、江口2地区の一部及び調川保育所付近までです。西側は志佐町の白浜地区の一部です。

質 今福側の家屋が無い地域は何mか。

上下水道課長 約3600mです。

質 家屋無し区域の事業費は。

上下水道課長 約2億2500万円程度を見込んでいます。

質 工事継続中は下水道使用料値上げをしないと約束されているが、延伸することについてどう思われるか。

市長 経済性、人口推移に加え、市の財政状況を総合的に勘案して事業計画の最適な見直しに当たります。

質 延伸を決定する前に接続アンケートをする必要があるのではないかと考えています。

上下水道課長 必要に応じて検討していきたいと思っています。

質 概略決定後の今後の見直し年数は、5年から7年ぐらいの間隔で行っていききたいと考えています。

一般質問



徳田 議員

○福島市の全島公園化について

質 福島一周わいわいフェスに参加されて市長さんはどう思われましたか。オルレコース認定の進捗は。

市長 参加者の皆さんと一緒に13.15kmを歩きました。東にいろは島、北に鷹島肥前大橋、西に土谷棚田が見える、福島市の風光明媚な良さを堪能し、車窓からでは分からない福島市の良さを改めて実感しました。

福島支所長 サイクリングコース、トレッキングコースを含め、オルレコースを現在検討中です。

質 平野オートキャンプ場、蛙鼻公園の遊具の修理はできませんか。蛙鼻公園のイノシシや雨による土砂崩れの復旧ができませんか。

福島支所長 遊具については、いずれも撤去の方向で検討をしています。指定管理者と協議し、少しずつでも対応していきたい。土砂崩れは、緊急対策で土砂を排除しており、現地を確認し、危険な箇所から対応を考えます。

質 大山公園旧展望台の手摺の修理及び周囲の伐採ができませんか。

福島支所長 手摺については、現地を確認し、指定管理者と協議の上、早く対応したい。周囲の伐採は、本

年度は県の補助対象外なので、公園区域内の伐採後の状況で、県と相談して対応できるか考えます。

質 子ども議会で土谷棚田の整備計画の質問もあり、イベント会場もない。整備ができませんか。

福島支所長 一時的な使用であり、土谷棚田の区域内の農地です。景観保全の観点から、棚田をつぶしての整備等は考えていません。

○福島小中学校の改築事業について

質 新築の壁面に亀裂を発見し、その後新たな亀裂が発生した。対応はどうしたか。

都市計画課長 第三者的な専門業者へ調査診断を委託した結果、自己収縮・乾燥収縮作用が複合的に生じたことによる収縮ひび割れと判断し、構造安全上の観点からは、特に緊急対策を必要とするものではないと報告を受けています。

質 工事完了検査の点数はどう評価したか。公表できないか。

都市計画課長 松浦市建設工事成績評定要領により評価を行っています。公表はしていません。

質 さらに進行する現状を見て再評価し直す考えはありませんか。

都市計画課長 今のところ、考えていません。

このほか、「つばき荘」について質問しました。

一般質問



武部 議員

○災害における避難場所及び避難計画について

質 今年一年を振り返ると、日本全国災害の多い一年でありました。松浦市内の災害における避難場所として最適な場所を見直す必要があると思います。また、高齢者にわかりやすい災害時避難の文言、準備、勧告、指示について詳しく説明する必要があると思いますが見解を。

防災課長 今福地区の避難場所については、雨の状況や潮位などを考慮して高い場所が良いというふうに判断される場合には、今福小学校の体育館を使用することにしております。また、わかりやすい情報という点については、防災無線等でお知らせする場合には、簡潔でわかりやすい放送に心がけなければなりません。これまで放送してきた内容を今一度確認し、なるべくわかりやすい放送に変えていきたいと思っています。

質 自力避難が困難な高齢者、障がい者の避難行動要支援名簿を作成し、地区長を中心とした避難計画を作成してはどうか。

防災課長 災害時の避難個別計画に基づく名簿については、松浦市地域防災計画に基づき、作成しています。

○友田ビジョンの経済対策、人口対策について

質 友田ビジョンでは、松浦で生まれ育った子供たちが、松浦に残れることによって、地域の経済対策、人口対策とすると答えられました。来年の卒業生で松浦市内の企業に就職される人の過去3年と比較しての増減とその要因を示してください。

学校教育課長 中学生については、平成28年度に1名が市内の飲食業に就職しました。

商工振興課長 高校生については、平成28年度に18名、29年度に16名、30年度の見込みで9名となっています。今年度の減少が大きいです。その理由の一つは市内企業の求人数が少し減ったことです。また、企業が求める人材や勤務条件と、就職したい生徒の希望とのミスマッチがあるのではないかと考えています。

質 生徒数を見ると部活への弊害は明らかです。学校区を撤廃することの弊害をお示しください。

学校教育課長 学校区を撤廃すると、新たに複式学級が発生したり、新入学生がいなくなるなど新しい課題が生じてくると考えています。

教育長 学校、家庭、地域が連携、協働した地域に根差した教育や学校区を核とした地域のコミュニティづくりにも大きな影響が出てくると考えられます。

常任委員会の審査概要

総務委員会

【議案】佐世保市及び松浦市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について

連携中枢都市圏構想に基づき、本市において佐世保市との連携中枢都市圏形成に係る連携協定の締結に関する協議を行うことが議決されました。

連携中枢都市圏構想とは、「人口減少、少子高齢社会であっても、相当の規模と中核性を備える圏域の中心都市が近隣の市町村と連携し、一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点を形成する政策」をいい、松浦市に係る区域では佐世保市を中核都市とした「西九州させぼ広域都市圏」の形成が検討されています。

また、連携協定とは、「他の地方公共団体と連携して事務を処理するにあたっての基本的な方針及び役割分担を定める協約」をいいます。

【議案】平成30年度松浦市一般会計補正予算(第5号)(関係分)

【歳入】今議会での歳入の追加補正の総額は2億9055万4000円でした。そのうち主なものとして市民税の1億2000万円、財産収入のうち土地売却収入として1億2801万5000円が挙げられます。市民税増収の要因としては個人所得の増加や企業の業績の伸びによるもの。土地売却収入は、(仮称)松浦中央病院建設予定地分の市有地売却分によるものです。

文教厚生委員会

【議案】松浦市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正について

一般廃棄物処理施設の集約化を図るに当たり、平成31年4月1日から鷹島地区の一般廃棄物を北松北部クリーンセンターにて処理する事に伴い条例が改正されました。これにより、鷹島地区でも粗大ごみステッカー貼付でのごみ収集が行われるようになります。

【議案】市有財産の処分について

JCHOによる新病院開設に伴い、建設予定地としての旧消防庁舎跡地、社協施設、万年青荘、元気っ子広場などを含む市有地約9182㎡を、1億2800万円でJCHOに売り払うものです。

土地売買価格の算定については、財産評価委員会での審議を経て、市民福祉総合プラザ用地として、市がNITから購入した土地購入単価を基本とされています。また、JCHOが建設計画用地内の建築物を解体撤去されることも考慮した算定額となっています。

産業経済委員会

【議案】平成30年度松浦市一般会計補正予算(第5号)(関係分)

平成30年7月上旬の豪雨及び暴風雨(台風7号)により被災した農業用施設等に対し支援を行うため、「被災農業者向け経営体育成支援事業費補助金」978万4000円が計上されました。必要な経費であり、妥当と認めました。

【議案】松浦市鷹島地域交流施設の指定管理者の指定について

平成31年3月31日で指定期間が満

了となる現在の指定管理者(鷹島物産株式会社)について、平成31年4月1日から10年間、再度、指定管理者とすることについて、妥当と認めました。

【議案】松浦市鷹島地域農水産物加工所の指定管理者の指定について

平成31年3月31日で指定期間が満了となる現在の指定管理者(鷹島島の幸加工所)について、平成31年4月1日から5年間、再度、指定管理者とすることについて、妥当と認めました。

小中学校にエアコンを設置

【議案】平成30年度松浦市一般会計補正予算(第4号)

議会初日、小中学校空調設備設置事業で約4億121万円が計上され、全員審査の結果、全会一致で可決されました。これにより、鷹島小中学校以外の小中学校の普通教室及び特別教室等へ、平成31年12月までに、エアコン設置がなされます。

常任委員会の行政調査

総務委員会

総務委員会では平成30年10月3日（水）から10月5日（金）までの行程で、次の施設及び自治体へ行政視察研修を実施いたしました。

【ながさき移住サポートセンター東京窓口】

当施設は、NPO法人ふるさと回帰支援センターの東京オフィスの東京オフィス内にあり、現在、長崎市出身の移住相談員（同NPO法人が雇用）が長崎県内の市町へ移住を希望する人々からの移住相談に応じている。県内において移住者に人気なのは佐世保市と五島市であり、五島市は旅行で訪問したことがきっかけで移住の選択肢の中に入ることが多いとのことであった。



ながさき移住サポートセンター（総務委員会）

【水戸市（防災・危機管理課）】
水戸市は茨城県内にある東海第二原子力発電所から30キロ圏内に位置し、先の東日本大震災にて本庁舎の建替えが必要なほど被害を受けた自治体でもある。



茨城県水戸市

先般、東海第二発電所の立地自治体の東海村及び周辺30キロ圏内の4つの自治体に水戸市を加えた6自治体が原発再稼働の際に実質的な事前了解を企業側に認めさせたことから、同じく玄原発から30キロ圏内になる本市として、事前了解に至るまでの経過について説明を受けた。また、地域防災、特に自主防災組織の組織率と活動についても研修した。

実際に大きな災害に遭っていることから、市民及び市全体に危機感があり、自主防災組織の設置率100%と防災意識の高い自治体であった。

産業経済委員会

平成30年10月17日から19日までの3日間、島根県浜田市の「空き家対策」、「水産物ブランド化推進事業」と、島根県出雲市の「多文化共生推進プラン」、「耕作放棄地対策」について行政調査を行いました。

【浜田市】

浜田市は島根県西部の中央に位置し、北部は55kmに及ぶリアス式海岸が占め、東部は江津市、西部は益田市、南部は広島県北広島町に隣接している。人口は5万4589人、2万6330世帯（4月1日現在）である。

「空き家対策」について

浜田市でも、他の自治体と同じく、危険空き家の解体が進んでおらず対応に苦慮しているとのことであった。平成24年10月から実施している「特定空家等対策事業」で、危険な空き家とその土地の寄附を受け、市で建物解体と土地整備を行った事例がこれまでに2件（道路拡張とポケットパークの整備）あり、跡地は地域住民で維持管理をしてもらっているとのことであった。また、空家特措法による略式代執行に取り組んでおられ、10月には島根県内では2例目の建物の解体を実施された。

空き家の利活用に関する取り組み

としては、平成21年度に「空き家バンク制度」を創設し早くから取り組みを開始された。平成29年度までの空き家バンク登録件数は209件にのぼり、そのうち既に163の物件で入居が済んでおり、行政と業者（17社加盟の宅建センター）との連携がうまくいっているとのことであった。

「水産物ブランド化推進事業」について

漁獲量の減少に伴う水揚げ金額の低下、魚価の低迷を打開するため、平成14年3月に「浜田市水産物ブランド化戦略会議」を設立し、地元で獲れる魚をブランド化（浜田の水産ブランド「どんちっち」）し、付加価値の向上を行っている。どんちっちブランドの特徴としては、全国初のポータブル脂質検体機器を活用した科学的データの裏付けと、生産者情報を記載したブランドシールの作成、脂質含有量を明記した出荷証明書の発行・出荷証明専用サイトの立上げなど「トレーサビリティ」の導入である。どんちっちブランド加盟業者数は現在144件とのことである。更に「浜田港四季のお魚」の選定や、高鮮度の「沖獲れ一番」の選定など付加価値向上の取り組みがなされている。

【出雲市】

出雲市は、島根県の東部に位置し、北部は国引き神話で知られる島根半

島、中央部は出雲平野、南部は中国山地で構成されている。日本海に面する島根半島の北及び西岸は、リアス式海岸が展開しており、海、山、平野、川、湖と多彩な地勢を有している。人口は17万5220人、6万5181世帯(3月31日現在)である。

「多文化共生推進プラン」について
平成27年の国勢調査人口が17万1938人で、平成22年の国勢調査の人口よりも微増となった(島根県内唯一の増)。要因は、外国人住民の増(平成30年3月末4001人)によるところが大きく、近年ではブラジル国籍者(平成30年3月末2862人)が急増中とのこと。電子部品製造業を中心に好調な業績が続いている地元企業にとって、貴重な働き手として期待されており、この傾向は続くと思われている。

外国人住民の長期定着で地域の活性化を目的とした、「出雲市多文化共生推進プラン」を平成28年6月に策定された。外国人住民の増加に伴う様々な現状と課題を洗い出し、今後の具体的な取組方針を掲げられているが、住宅施策については、市長の方針もあり、あえて優遇政策をとっていない。また、増え続ける日系ブラジル人家族の就労支援を今後検討されている。

地元企業による外国人労働者の定

住促進のために市をあげて取り組まれている。本市でも問題となっている労働者不足を解決するため、外国人労働者の受け入れが不可欠となっている今、出雲市の取組みは大いに参考になった。

「耕作放棄地対策」について

荒廃農地利活用促進事業等、国の補助事業を活用し、担い手への農地利用集積や遊休農地の解消、耕作放棄地の再生に積極的に取り組まれている。また、今年度からは、山林化している農地(B分類)については、適宜非農地判断をされている。

また、遊休農地を外国人労働者(またはその家族)が耕作できないか相談があっているが、技術的な面を含め、現時点では進んでいない。今後、環境整備をしながら進めたいとのこと。

耕作放棄地対策については、市の単独事業は無く、国の補助事業を積極的に活用されている。また、耕作放棄地解消のため外国人労働者を活用した耕作に向けた環境整備を進められており、本市にとっても大いに参考になった。



島根県浜田市(産業経済委員会)

その他各委員会の活動

議会改革特別委員会

(議会改革特別委員会は議長を除く全議員で構成されています。)

11月9日に諫早市へ先進地視察を行いました。その内容は、

- ①議会基本条例の検証について
- ②議会でのタブレット端末の導入についてです。

諫早市では平成24年12月に議会基本条例が制定されました。諫早市議会議員に出席していただきお話を聞かせていただきました。現在、松浦市議会では議会基本条例は制定されておらず検討段階です。

また、諫早市議会ではタブレット端末を平成27年度から導入されており、事業の効果として

- ①議員活動の能率と利便性の向上
- ②議会事務(事務局・執行部)の効率化・省力化
- ③市民の利便性の向上及び情報公開の推進
- ④コスト削減

などが挙げられ、多くのメリットがあることから松浦市議会でもタブレット端末の導入を検討しております。

西九州自動車道整備促進特別委員会

伊万里・平戸・松浦市議会・佐々町議会西九州自動車道建設促進協議会の活動計画に基づき、11月19日に長崎県知事、長崎県議会議長に対し、同月27日に九州地方整備局長に対し、また同月29日、30日の両日に国土交通省、財務省及び自民党本部並びに長崎・佐賀両県選出国会議員に対し、伊万里道路、伊万里松浦道路、松浦佐々道路の事業促進と早期完成及び道路整備予算の安定的な財源確保について要望を行いました。



西九州自動車道整備要望活動

議案等の審議結果

条 例	○松浦市手数料条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市夜間照明施設管理条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	○松浦市市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	○松浦市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	可決(全員)
予 算	※平成30年度松浦市一般会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	◎平成30年度松浦市一般会計補正予算(第5号)	可決(全員)
	◎平成30年度松浦市一般会計補正予算(第6号)	可決(多数)
	□平成30年度松浦市青島診療所事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員)
	□平成30年度松浦市福島診療所事業特別会計補正予算(第1号、第2号)	可決(全員)
	□平成30年度松浦市鷹島診療所事業特別会計補正予算(第2号、第3号)	可決(全員)
	□平成30年度松浦市介護保険特別会計補正予算(第3号、第4号)	可決(全員)
	◇平成30年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)
	◇平成30年度松浦市臨海土地造成事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)
	◇平成30年度松浦市工業団地造成事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	◇平成30年度松浦市下水道事業特別会計補正予算(第2号、第3号)	可決(全員)
	◇平成30年度松浦市水道事業会計補正予算(第3号、第4号)	可決(全員)
	◇平成30年度松浦市工業用水道事業会計補正予算(第3号)	可決(全員)
	◇平成30年度松浦市下水道事業会計補正予算(第3号、第4号)	可決(全員)
その他	□市有財産の処分について	可決(全員)
	○□◇損害賠償額の決定について 4件	可決(全員)
	◇松浦市鷹島地域交流施設の指定管理者の指定について	可決(全員)
	◇松浦市鷹島地域農水産物加工所の指定管理者の指定について	可決(全員)
	○佐世保市及び松浦市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	可決(多数)
	□北松北部環境組合規約の一部変更について	可決(全員)
	※松浦市教育委員会委員の任命について	同意(全員)
決 算	▼平成29年度松浦市一般会計の決算認定について	認定(多数)
	▼平成29年度各特別会計の決算認定について 12件	認定(全員)

(注) 文頭の記号は審査の付託先を表しています。

◎・・・各常任委員会へ分割付託 ※・・・委員会付託を省略し全員審査 ○・・・総務委員会
 □・・・文教厚生委員会 ◇・・・産業経済委員会 ▼・・・決算審査特別委員会

議会改革特別委員会による 松浦市議会に関する アンケート結果を公表します

【目的】

このアンケートは、市民の皆様のご意見をお伺いし、今後の議会運営、議会改革の参考にすることを目的に実施いたしました。

【実施期間】

平成30年8月31日から10月1日まで

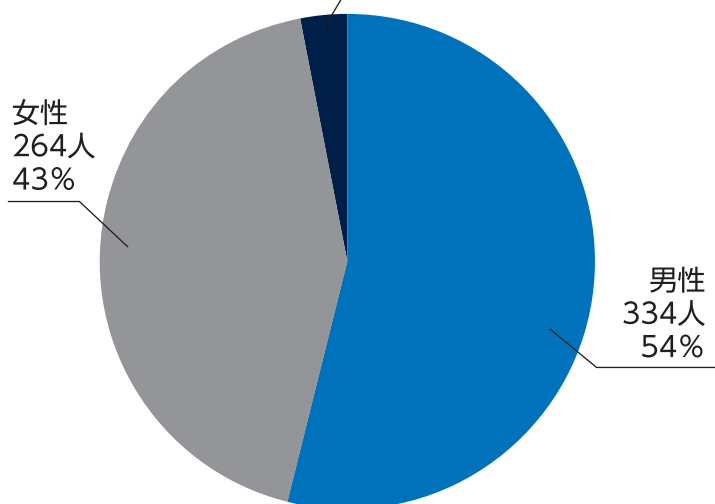
【実施方法】

市内全世帯にアンケート用紙及び返信用封筒1部を配布（8千915世帯）
対象は18歳以上

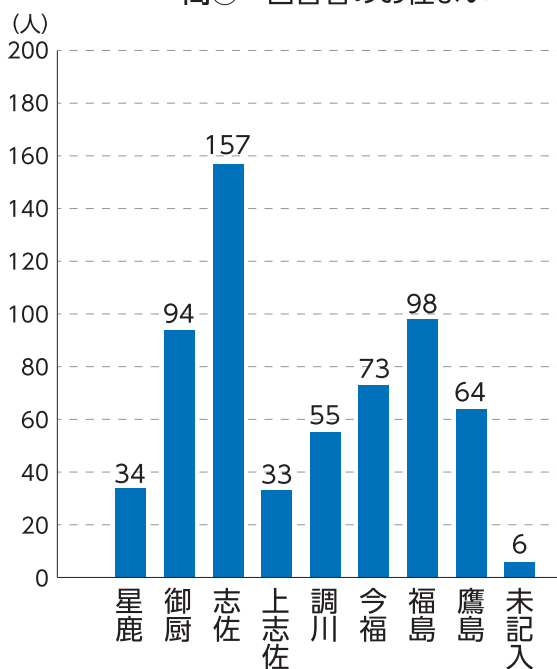
【回答者】

計614人

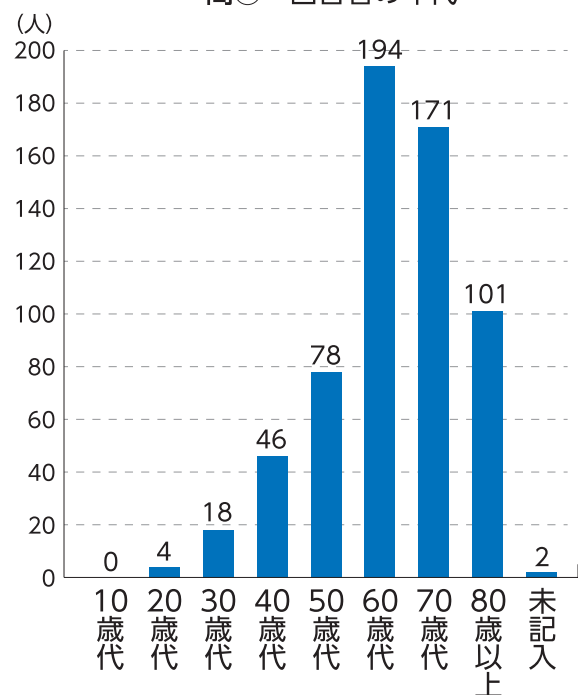
問① 回答者の性別
未記入16人 3%



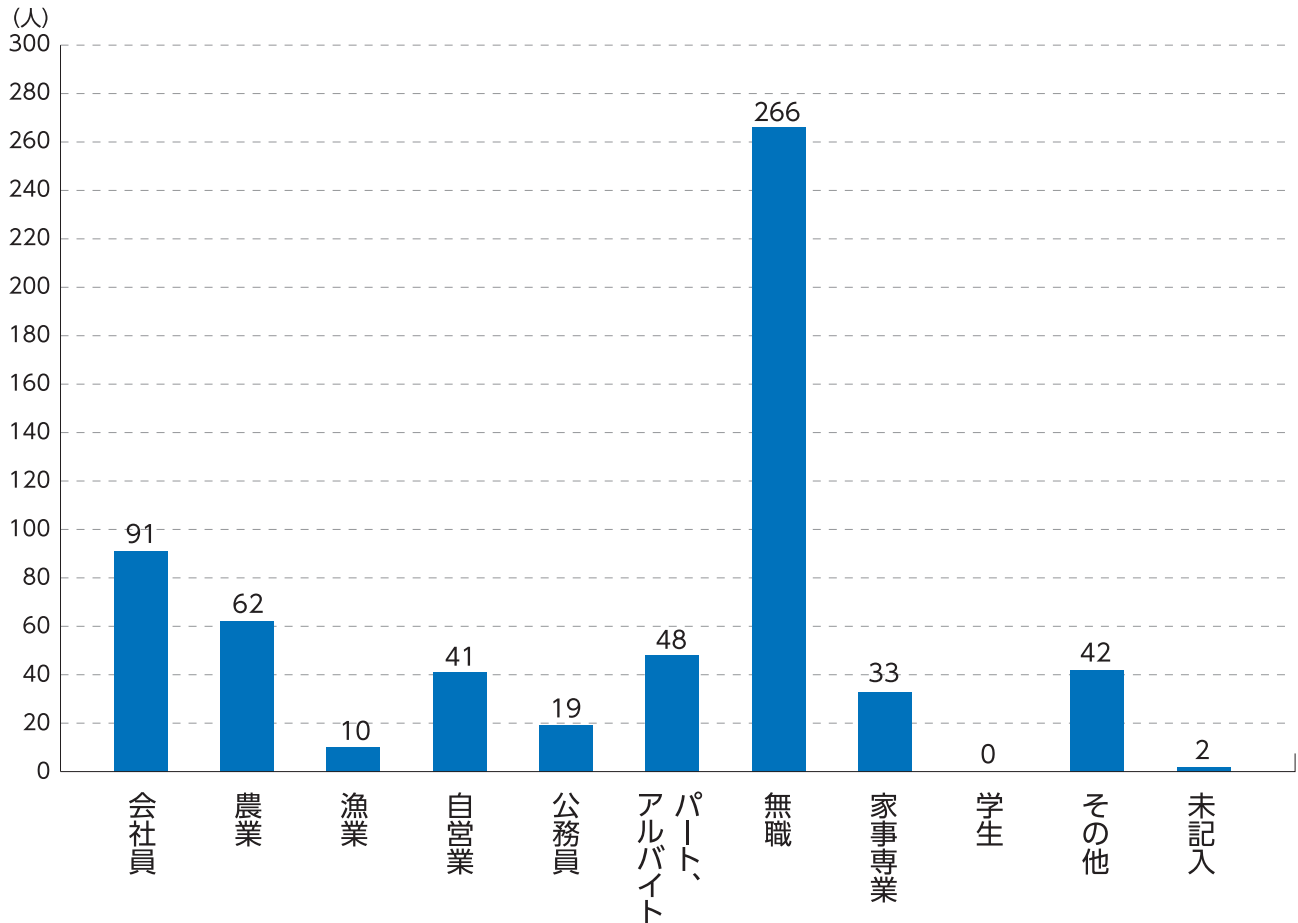
問③ 回答者のお住まい



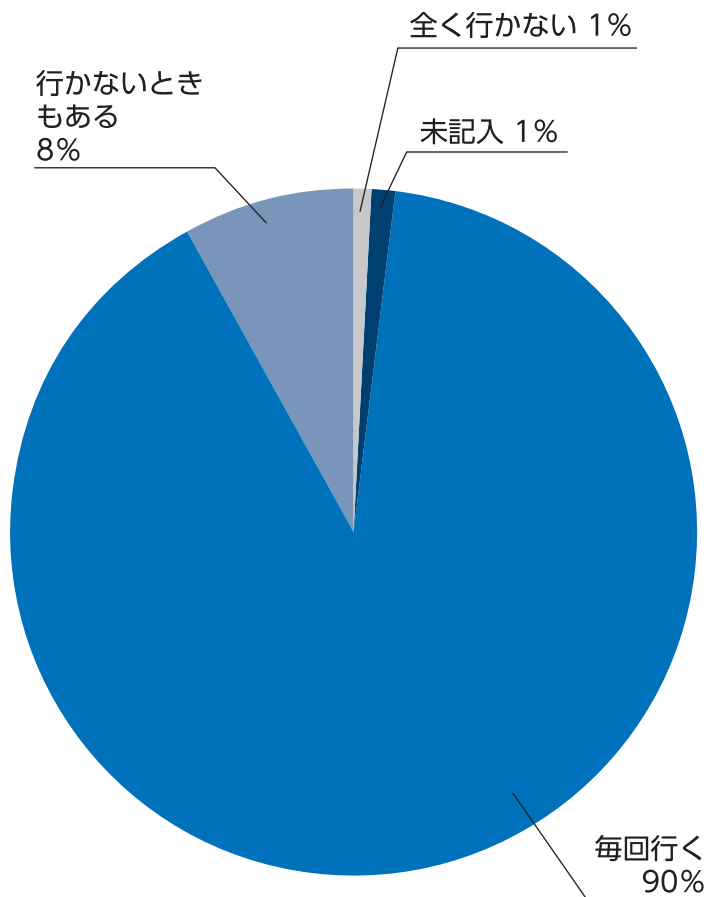
問② 回答者の年代



問④ 回答者の職業



問⑤ あなたは松浦市議会議員の選挙にいきますか。



※選挙に行かない、行けない理由として主なご意見は、

【自分の仕事や体調によるもの】 10件

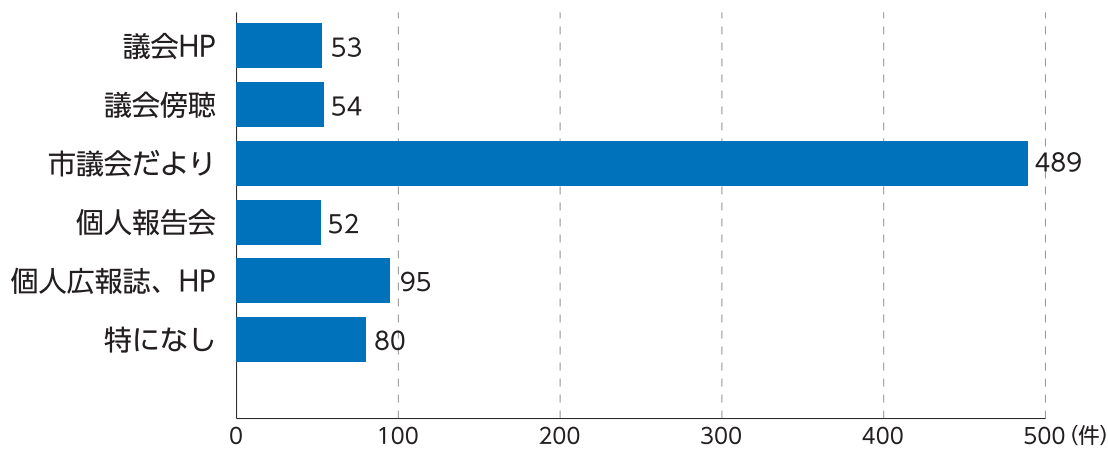
- ・足が悪く、バスなどの便がないと行けないときもある。
- ・車の運転できないから
- ・足が痛い。腰も痛い。 など

【候補者や議員に問題があると書かれたもの】 9件

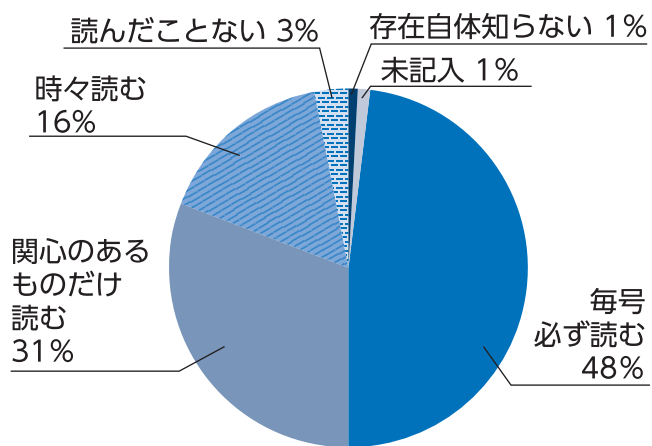
【その他】 4件

- ・議会の議員についてよく知らない。興味が出ない。この人を応援したいという議員がいない。
- ・施策や理念に魅力を感じない時 など
- ・行っても何も変わらないから などがありました。

問⑥ あなたはどのようなようにして市議会の情報を得ていますか。(複数回答)



問⑦ あなたは『市議会だより』を読んでいますか。



※読んだ感想、読まない理由など、主なご意見としては、

【議会だよりの編集(内容)に関するご意見】 27件

- ・ほぼ関心が無いことばかり(同様の意見7件)
- ・答弁をもう少し具体的にしてほしい。あまりにも簡略的である。(同様の意見3件)
- ・松浦市をどのように変えていきたいかを知りたい。松浦市にはどのような課題があるのか。いつ実現するのか知りたいため。

- ・毎回の議会においてどのようなことが話し合われているか。今後どのように松浦が変化するか。この先老人が多くなる時に、我々の老後が安心できるようなことが議論されているか。
- ・読んではいるがあまり分かっていない。通り一遍の感じがある。

など

【議会の内容(一般質問等)に関するもの】 24件

- ・同じ内容に、似た質問があるので、話しあって一人にまとめたらいと思う。(同様の意見7件)
- ・各市議の一般質問等の内容を見ても出身地盤への利益誘導の質問が多いのと、市の中心部のことだけにしか重点課題として取り上げられていないように思う。
- ・毎回質問内容が同じ議員が多い。
- ・市民の代表している人なのか。もつと内容のある質問をして欲しい。
- ・質疑されている内容が、その地区の区長さんでもと思うこともあり。ます。大きな目と心で将来のことを考えてほしいと思います。
- ・いつも同じ人が出てくる。同じ質問に同じような答え。もっとわかりやすくお願いします。あまり読み

たくない。

など

【議員に対するご意見】 9件

- ・市議の役割を理解しているか否かがよく分かる。
- ・毎号目を通しております。しかし議員さんによってはさほどためになっているかと首をかしげる案も時々あります。今後に期待したいです。

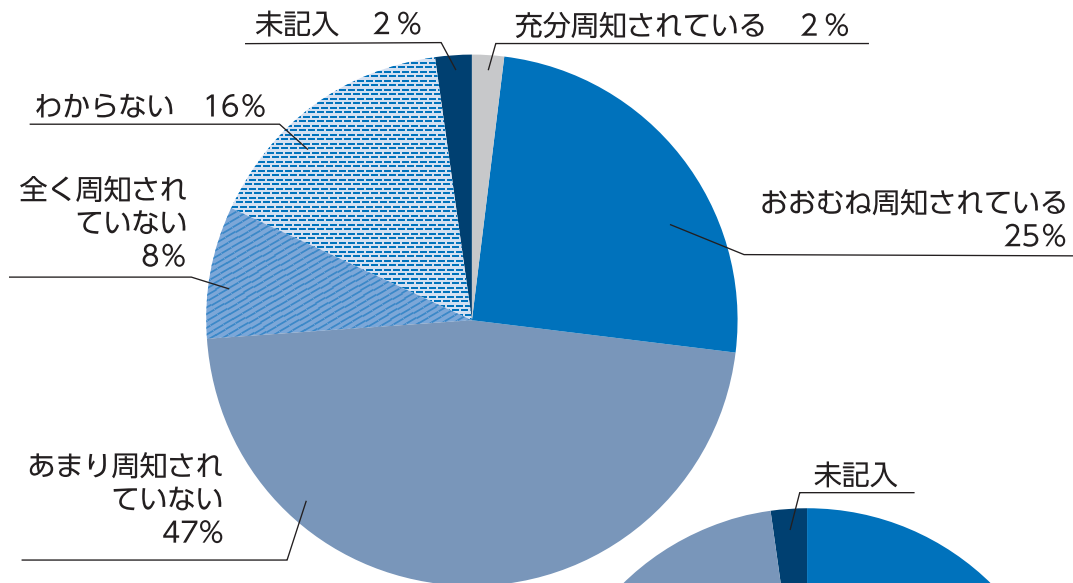
など

【その他】 19件

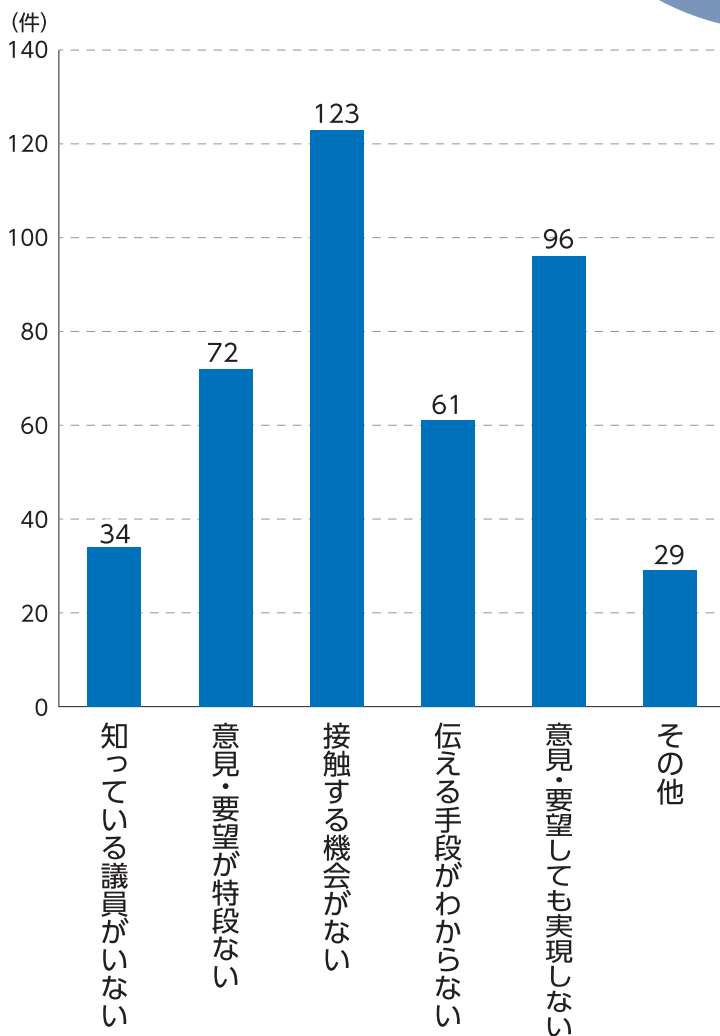
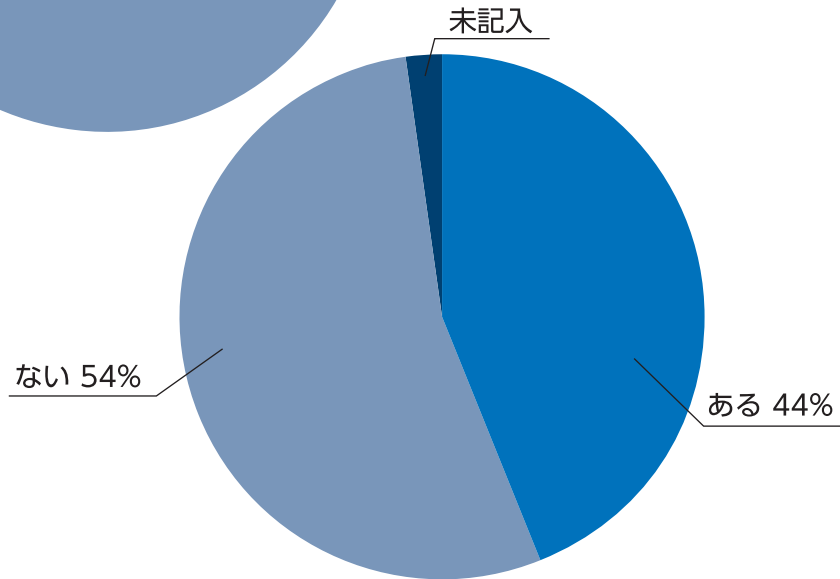
- ・議題等に興味、関心等についての意見等に同感しながら読んでいます。
- ・それぞれの出身地区のみことだけでなく、他の地区のことも問題提起し、解決しようと努力されている。
- ・大体の内容は分かる。詳しく知りたい時はインターネットで視聴している。
- ・傍聴に行けないので、毎回とは言えないが、できるだけ読むようにしている。市にどれだけ貢献しようとしてされているか、何が問題・課題なのか情報を得ている。

などがありました。

問⑧ あなたは松浦市議会の活動な
どの情報が、どの程度周知されて
いると思いますか。



問⑨ あなたは松浦市議会議員に意
見や要望などを伝えたことがありま
すか。

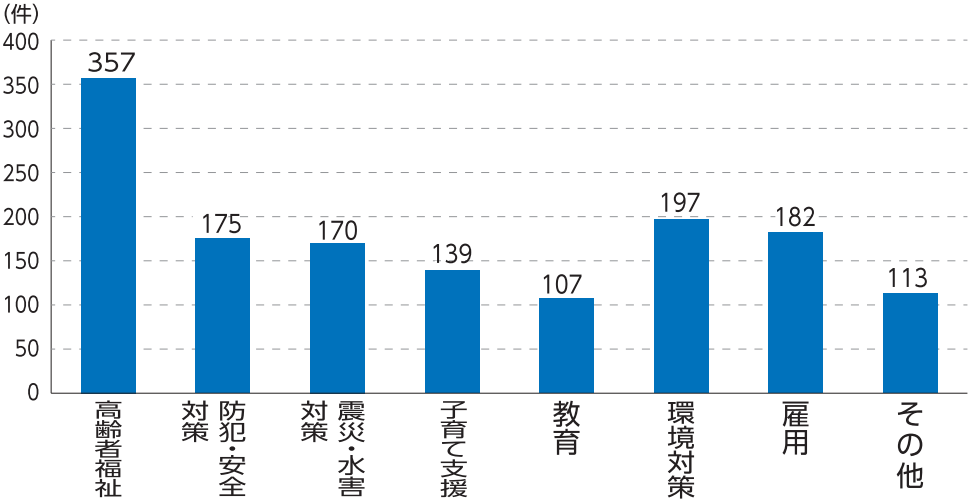


※伝えたことがない理由
(複数回答)

市議会議員に対し意見や要望を伝
えたことがない理由としては、「議
員に接触する機会がない」が最も多
く123件、次いで「議員に意見や要望
しても実現しない」が96件ありまし
た。

また、「その他」の理由では、
・親しみが持てない
・声がかけにくい
・お願いに行かないと話を聞いてく
れない。議員自ら話を聞いて回ら
ない。
など、8件のご記入がありました。

問⑩ 議会で今後取り上げてほしい課題を教えてください。(3つまで)



議会では今後取り上げてほしい課題は、「高齢者福祉」が357件と最も多く、次いで「環境対策」、「雇用」、

「防犯・安全対策」、「震災・水害対策」の順となっています。また、「その他」の課題として122件(複数回答)の記載がありました。

そのうちの主なものは、

【人口問題・空き家・過疎化対策】

22件

- ・人口がどんどん減っているので、人口が増える松浦にしてほしい。(同様のご意見16件)
- ・過疎化対策(企業誘致、福岡市等他の自治体との連携)
- ・住宅、空き家対策

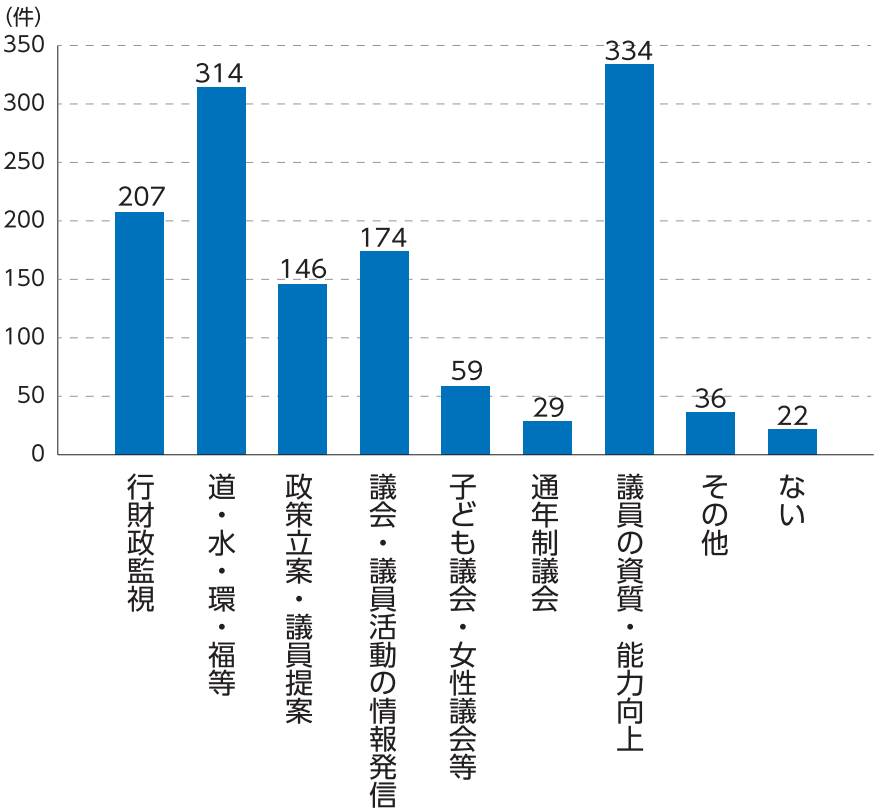
【地域の活性化・観光】

14件

- ・もうすぐ松浦までの西九道インターが通りますが、その周辺の設備、海ふるの他に客を呼び込むお店や観光など、町の活性化につながるよう考えていただきたいと思っています。せっかくのきれいな海があるのに何か足りない気がします。
- ・観光地としての取り組みについて、1日も早く動いて欲しい。行政側の指導的動行、地元住民の動勢等々、協力しながら実践すべき。

- 【議会・議員に関するもの】 9件
- 【生活・環境に関するもの】 9件
- 【農林水産業、商工業の振興】 8件
- 【道路・橋の整備】 7件
- 【病院・医療の充実】 7件
- 【企業誘致】 6件
- 【施設等の管理・充実】 6件
- 【交通の確保】 4件
- 【その他】 23件

問⑪ あなたが今後の議会改革に期待するものは何ですか。(複数回答)



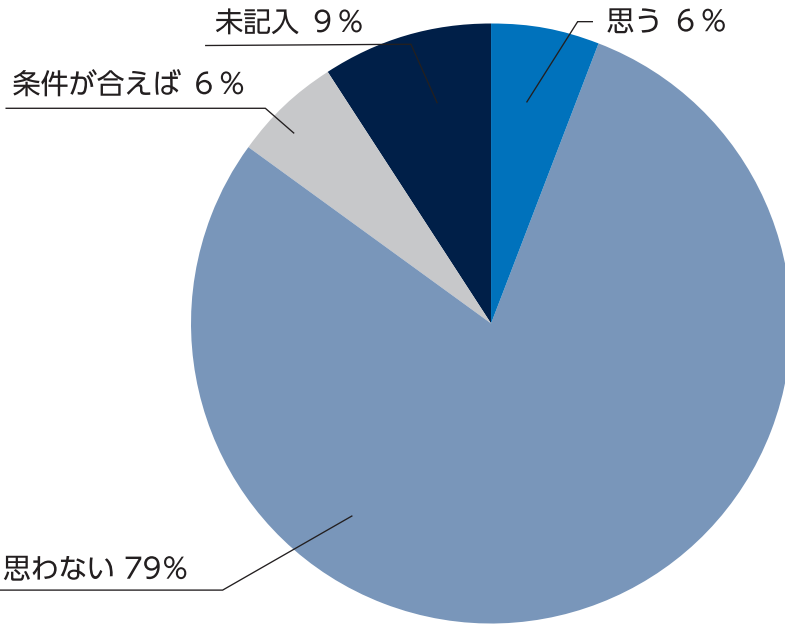
今後の議会改革に期待するものとしては、「議員の資質や能力の向上」が334件と最も多く、次いで「道路、水道、環境、福祉などの地域に密着した内容や相談の要望」と答えられた方が314件ありました。

「その他」のご意見として、

- ・議員定数の見直し9件
- ・議員の情報発信3件

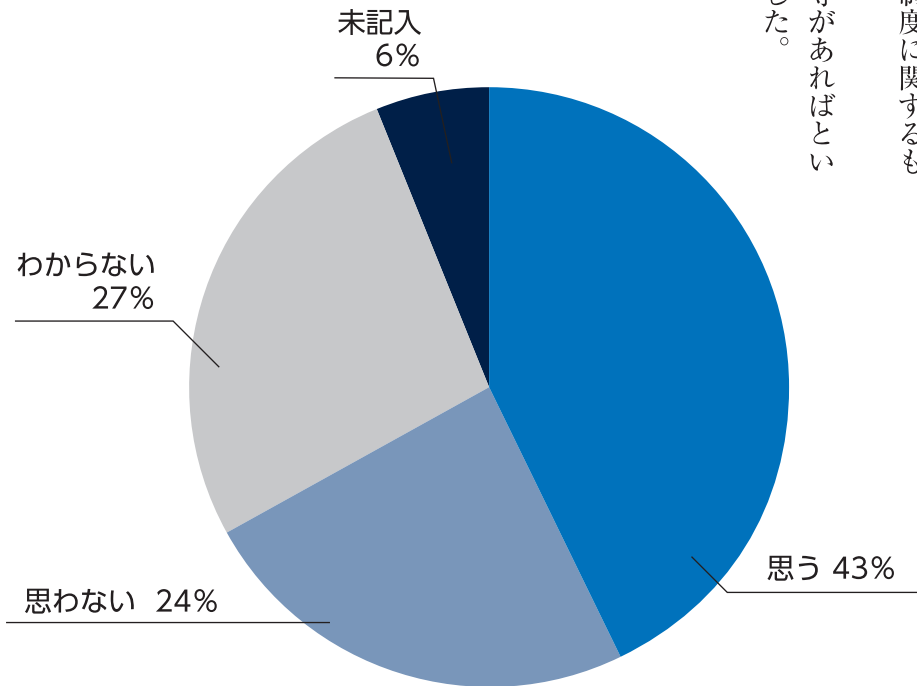
など、計31件ありました。

問⑫ あなたは市民のために議員として働いてみたいと思いますか。



※条件が整えばやってみたいと思う条件については、
・子育てや介護をカバーできる体制や会社員のまま議員活動ができるのならば。という制度に関するものが5件。
・個人の年齢や体力等があればというご意見がありました。

問⑬ 議会報告会や意見交換会などが開催された場合、参加したいと思いますか。



問⑭ 松浦市議会に対する意見、要望がございましたらどのようなことでも結構ですので、ご自由にご記入ください。

【市議会に対してのご意見】

○議会・議員の活動に関するもの

199件

137件

・サラリーマン議員になっていませんか。市民の為に本当に働いていると思いますか。自分の足で市内を回って下さい。色々なことが見えると思います。
・選挙の時だけ声をかけたり、挨拶をしたり、当選したら一人であがったようにしている人が多い。そういう人に相談しても希望が持てないです。
・議員としてもっと市民に提案してほしい。職業人としての議員、もっと有権者に理事者にPRしてほしい部分もあります。
・議会改革を行う議会改革特別委員会設置感謝します。形式だけで終わらせないで一歩でも前に進めて下さい。行政、財政に十分目を向けて下さい。そのための勉強も頑張ってください。

- ・議員の資質や能力が低いと思う。もう少し若い人の参入も、取り込むべきと思う。田舎過ぎ、型にはまりすぎ、あか抜けない。若返り作戦でもどうでしょうか。今のままでは松浦市の未来はあまり進展なさそうな気がする。
- ・議員さんは町のために何をしているのか分からない。
- ・議会の内容、決定した内容は市民に報告する。議員個人が何をしているのか全く分からない。議員個人個人がどんな仕事をしているか報告してほしい。
- ・議員と住民の語ろう会、意見交換会（の実施）
- ・時間があるときは議会を傍聴に行っていますが、来ている人が少なすぎると感じます。平日では難しいと思いますが。文章で読むのと、行って聞くのは大違いです。たくさんの方が傍聴できたら良いと思います。
- ・議会中継を見ていて、松浦市の発展につながるような建設的な議論が展開されることを望みます。
- ・議員へどう要望していいか分からないし、身近でない。
- ・役所、公民館等に意見箱を設置して、気兼ねに感想を述べたり、意

見を出したり、「何でも意見箱」「住民の声」は（どうか）。例えば地元のアピール。こんなことを見たよ。これはいいことだと思う。こう変わったよ。など。日頃の生活の中から議会を明るく、楽しく、ほっとする気分になる時間でもいいと思う。議会はそんなものじゃない、そんな時間は無いと怒られますかね。

・リーダーシップを持って積極的に活動してほしい。予算がない、人がいない、時間がないと言うのは行政、役所の言い訳であって、そんな壁を破って知恵を出して政策立案してアピールして下さい。皆に認められ大きな仕事をして下さい。

など

- 議員定数・報酬に関するもの62件
- ・議員定数を減らし、減った分の報酬は追加する。
 - ・市民に対して議員数が多い。自分の町をよく観察してほしい。
 - ・議員が市民中心に働いているとは思えない。自分たちのために働いているように思う。徹底して利権の排除と市のビジョンを示して全身全霊で市民のために働いてもらいたい。また、人口減に対する適

正議員数を見直して欲しい。

- ・議員定数を10名程度で良いと思っています。各地区長の仕事を議員の仕事と分けて考えてほしい。俸給を上げて良い。

- ・前回の選挙で議員定数が18名から17名に1名削減されたが、市の財源難及び議員のなり手が少ないことを考えると、さらなる削減を求める。平戸市は人口約3万人（有権者2万7千238名）に対して議員は18名。それからすると松浦市は人口約2万3千人（有権者1万9千456名）であり、1議員に対し平戸市は有権者約1千513名。松浦市は約1千144名である。あと3人くらいは削減を要望する。

- ・議員定数の削減、各議員の意識、資質の向上、このアンケート結果の公表と結果を踏まえての前向きな取り組みを期待します。無駄になりませんように。

など

【取り組んでもらいたい要望など】

85件

○地域活性化 29件

- ・①若者が住みたくなくなるような町づくりを。②雇用対策③子供を育てやすい環境対策を。
- ・高齢化と少子化の問題は全国の問題でもあるが、地域の活性化や絆のある市になるよう考えることが大事だと思う。これから若い人や子供たちが住みやすくて育児もできるような対策を考えてほしい。

高齢者も自分の事ばかり考えるのではなく、他にできることがあると思うので頑張ってもらいたいと思う。

- ・私は昨年松浦市に引越して来ましたが、「○○といえば松浦」というイメージが何もなく、「何があるの。どこ。」といったマイナスイメージしかありませんでした。どうしたらいいのかまでは分かりませんが、静かで魅力ある松浦を発信することができのかを、市と議員の方々に実行して欲しいです。

など

○道路 7件

- ・道路の維持管理をもっとしてほしい。
- など

○環境問題 7件

- ・松浦はとてもゴミが多い。そして歩道には草が茂り、歩けない所もある。町のきれいな所ばかり見ないで、もっと歩いてみてほしい。他県は美しいと思っています。
- など

○企業誘致、国際貿易港 5件

・市議会議員の方々には、行政と協力してこれから松浦市の定住人口増加、また企業誘致を促進して頂き、若者達が就職できる企業を松浦市に誘致して頂きたい。

など

○交通対策 5件

・私は今、車に乗っていますが、もう何年も乗れない歳になりました。今バスを利用されている人から9時のバスで下って、帰りのバスは1時半だそうです。買い物に行ってもこれじゃ大変だと思うのです。どこで待てばいいのでしょうか。市役所内に足湯でもあればと思います。いかがでしょうか。くれぐれもよろしくお願い致します。

など

○学校教育 4件

・子どもが安心して学べる環境を作って欲しい。(エアコンの設置、通学路の整備など)学ぶ場で子供が暑さで苦しむ。学校へ暑くて行きたがらない。

など

○医療の充実 4件

・松浦で生活するにあたり一番の心配は病院です。町の病院はありませんが、総合病院がない。いずれ伊万里松浦病院が松浦へということですが、どれだけの総合的な病院であるのか。時に佐世保の病院を利用しなければならぬため、今後が心配です。

・市民グラウンドの一部改修を検討して欲しい。管理棟とテニスコートをドーム型にすること、コートの張替えの検討をお願いします。テニス人口が少ないとの理由で今のままと聞きました。管理棟は昔からあのままで、グラウンドの入口(象徴)です。管理入さんが気持ちよく働く意欲の出る場所をお願いしたい。

など

○施設整備 3件

・松浦市議会は本年3月九州電力玄海原発の再稼働反対の決議を全会一致で可決したが、これを受けて原発事故の発生した場合の避難道路の整備計画の実施、住民の安全対策、住民の生活保障、健康被害対策等々、多岐にわたって問題点

○原発対策 3件

・松浦市議会には、行政と協力してこれから松浦市の定住人口増加、また企業誘致を促進して頂き、若者達が就職できる企業を松浦市に誘致して頂きたい。

が多くあり、これらの問題につき、どのように講ずべきか、市民の安全安心を確保する意味から、議会で検討してもらいたい。

など

○その他18件

・農業の事について熱心に考えてもらっていない気がする。特にイノシシ問題。

など

【行政に対する意見等】

30件

行政に対するご意見等は、市長あてに情報提供をさせていただきます。

アンケートにご協力いただきました皆様は、改めてお礼を申し上げます。

市民の皆様からいただいたご意見やご要望等は、これからの議会運営や改革を進めるために活用させていただきます。

議会改革特別委員会

※アンケートの自由記載の詳細につきましては、市役所ホームページに掲載しています。

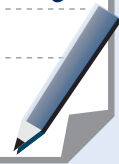
松浦市公式ホームページアドレス

<http://www.city-matsuura.jp>

ホームページ中、「松浦市議会」を開き下さい。

また、紙に打ち出しし、4月末まで各支所に設置しています。

議会 日誌



11月

- 5日◇伊万里・平戸・松浦市議会・
佐々町議会西九州自動車道建
設促進協議会理事会
8日◇決算審査特別委員会
9日◇議会改革特別委員会先進地調
査 (諫早市)
19日◇伊万里・平戸・松浦市議会・
佐々町議会西九州自動車道建
設促進協議会による要望活動
(長崎市)
20日◇第37回離島振興市町村議会議
長会全国大会 (東京都)
21日◇長崎県離島振興市町村議会議
長会による長崎県選出国会議
員への要望活動 (東京都)
22日◇議会改革特別委員会
27日◇伊万里・平戸・松浦市議会・
佐々町議会西九州自動車道建
設促進協議会による要望活動
(福岡市)

28日◇各派代表者会
29日・30日

◇伊万里・平戸・松浦市議会・
佐々町議会西九州自動車道建
設促進協議会による中央要望
活動
(東京都)

30日◇議会運営委員会
◇各派代表者会

12月

5日◇各派代表者会
◇議会運営委員会
7日・19日
◇第4回市議会定例会
12日◇議会改革特別委員会
◇広報特別委員会
20日◇まつナビ

1月

4日◇成人式
7日◇消防出初式
16日◇産業経済委員会と企業との意
見交換会
17日◇広報特別委員会
26日◇西九州自動車道建設促進大会
(佐世保市)
29日◇石川県羽咋市会派視察来市

訃報

去る平成30年11月23日に 木原
勇一議員が逝去されました。

故木原議員は、平成11年5月の
初当選以来、合併を挟み、19年以
上の長きにわたり、議員の職責を
担われました。その間、合併後の
第4代議長、笛吹ダム建設特別委
員長、水産加工団地企業誘致特別
委員長、九州電力松浦発電所2号
機対策特別委員長、議会運営委員
長、産業経済委員長など数多くの
要職を歴任され、松浦市の発展に
大きく寄与されました。

ここに、ご生前のご功績をたた
え、心からご冥福をお祈りいたし
ます。

※木原議員のご逝去に伴いまして、
議会の委員会等の人事を次のと
おり変更しております。

- ▽議会運営委員長 和田 大介
▽議会運営委員 徳田 詳吾
▽産業経済委員 崎田 廣美
▽北松北部環境組合議会議員
久枝 邦彦
▽民生委員推薦会委員
武辺 鈴枝

編集後記

第119代光格天皇以来、約
200年振りとなる生前退位を受
け、新たな御代を迎えるにあたり、
平成も残り僅かとなりました。

平成最後の年となる31年には、
全国で125万人が新成人となら
れ、本市においても271名の方
が大人の仲間入りをされます。

1月4日には成人式が挙行され、
多くの新成人が参列し、旧交を温
める良き機会となったことでしょ
う。勉学や仕事にとそれぞれの立
場で奮励し、輝く新成人に接し、
頼もしく感じました。

歴史の大いなる転換点を迎える
にあたり、このような若者と共に、
新たな時代の松浦を切り拓くべ
く努めなければとの想いを新たに
する機会となるひと時となりました。

広報特別委員会

- 委員長 崎田 廣美
副委員長 和田 大介
委員 谷口 一星
委員 山崎 誠也
委員 川下 高広
委員 武辺 鈴枝
委員 安江 結子